

南区保存版

災害の発生に備えましょう

平成30年はこんな災害がありました！

6月18日 『大阪府北部地震』…南区内でも震度4を観測

7月 5日～『西日本豪雨』……南区内全学区で「緊急避難場所」を開設

9月 4日 『台風21号』……南区内でも多数の建物被害,大規模な停電も発生

① 風水害の対応



まずは**気象情報**の入手から！

大雨や暴風などの気象情報が発表されたら、テレビやラジオをつけて必要な情報を入手しましょう。

情報収集の方法

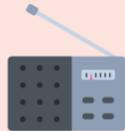
テレビ

● テレビのdボタン (NHK京都放送局, KBS 京都)で気象情報等の情報が見られます。



ラジオ

● ラジオは停電中においても、確実な情報を入手するため有効です。



インターネット・スマートフォン

● 「京都市防災危機管理情報館」では、避難情報や河川の水位をはじめとした防災に係る様々な情報を発信しています。



☂ 雨の様子と数字の目安をチェックしましょう！

1時間に 10~20mm やや強い雨 ザーザーと降る。 地面からの跳ね返りで足元がぬれる。 	1時間に 20~30mm 強い雨 どしゃ降り。 傘をさしていてもぬれる。 	1時間に 30~50mm 激しい雨 バケツをひっくり返したように降る。 道路が川のようになる。 	1時間に 50~80mm 非常に激しい雨 滝のように降る。 傘は全く役に立たない。 	1時間に 80mm~ 猛烈な雨 息苦しくなるような圧迫感がある。 水しぶきで辺り一面が白っぽくなる。
---	--	---	---	--

🌀 風の様子と数字の目安をチェックしましょう！

10~15 m/s (~約50km/h) やや強い風 風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。 	15~20 m/s (~約70km/h) 強い風 風に向かって歩けなくなる。 転倒する人も出る。 	20~30 m/s (~約110km/h) 非常に強い風 つかまっていないと立ってられない。 飛来物によって負傷するおそれ。 	30 m/s (約125km/h~) 猛烈な風 屋外での行動は極めて危険。
--	---	---	---



自分で行える風水害への備え

家の外の備え

※大雨が降る前, 風が強くなる前に行いましょう。

例えば……

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ, 必要に応じて補強する。
- 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり, 家の中へ格納する。



家の中の備え

例えば……

- 懐中電灯, ラジオ, 薬品, 貴重品, スマートフォン等への充電用バッテリーなど。
- 飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり, 万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。



備蓄

例えば……

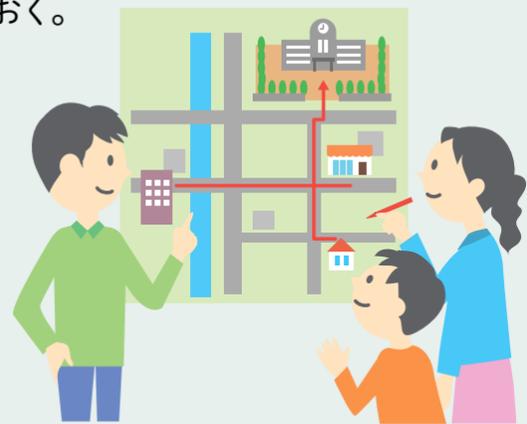
- 「飲み水」(1人1日3ℓ目安)「非常食」「救急用品」「防寒具」などを準備する。
- 断水に備えてペットボトル等の飲料水を確保する, 浴槽に水を張るなど。



避難所の確認など

例えば……

- 避難所への避難経路や家族との連絡方法などを話し合っておく。



避難所に移動するときは……

「軽食」「飲み水」, 「服用しているお薬」, 「現金」などを持参しましょう。



避難時には火元を点検しましょう。
電気のブレーカーを切り, 戸締りをしましょう。



避難は徒歩で。
車やバイクは水没のおそれアリ。

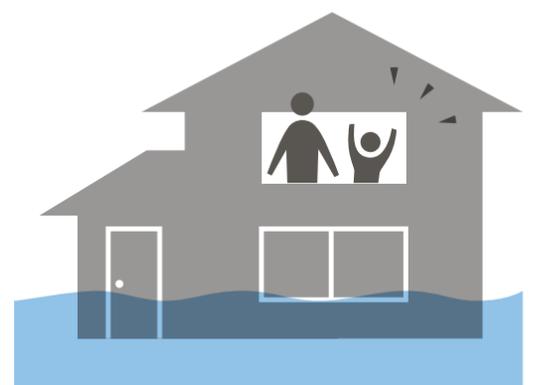


浸水している場所を歩くときには棒などで側溝等に注意しましょう。



情報を入手して, 適切な行動を!

避難所へ移動するときは何より落ちついて, 慌てず行動しましょう。また状況に応じて自宅の2階や近所の高い建物の2階以上へ避難することも検討しましょう。



②地震の対応

⚠ グラッときたら

地震だ!と感じたら、
3つの安全行動を
取りましょう!



🚶 避難の手順

1

身の安全を確保! 3つの安全行動を!

2

火の始末と、出口を確保! 非常持出袋を持つ!

3

地域の集合場所 (町内会等で決めた場所) に集まり, 状況を確認!

4

状況に応じて **避難所** へ移動!

南区の **避難所** と **広域避難場所**



お住いの学区と **避難所** を確認しましょう!

広域避難場所 ……大地震により大火災が発生し, 避難所に行くことができないときに利用します。

長期の
避難所生活に
備えて

地域の訓練やイベントに 参加しましょう！

南区役所では、学区ごとに作成している「避難所運営マニュアル」に基づいた体験型の研修を、順次実施しています。

災害時
避難所運営
マニュアル



研修では、実際にこんなことを行います！



避難所の設営

あらかじめきちんとしたレイアウトをすることが混乱をなくします！

- 通路や必要スペースの確保
- 要配慮者に優しい避難所づくり
- 福祉テントの組立など

1



班別行動

『総務班』『食料班』などの班を構成すると、効率の良い運営につながります！

- 総務班
- 情報班
- 衛生班
- 食料班
- 物資班
- 要配慮者班

3



名簿作成や 運営体制の決定

避難者数の把握や代表者、組織の決定は、円滑な運営につながります！

- 避難者数などを対策本部へ連絡
- 運営協議会・班編成
- ルールづくり

2



健康体操など

適度な運動は、避難所生活での健康維持に不可欠です！

4



開催の予定など
地域の回覧板等で
お知らせします！

自治会・町内会や自主防災会を中心に、 地域みんなで防災力を強化しましょう！

阪神・淡路大震災の際、生き埋めになったり、建物内に閉じ込められた人のうち、生存して救出された人の約95%は、自力で脱出したか、もしくは家族や隣人・友人に救助されています。いざというときは、身近な地域での助け合いが、多くの命を救います。

発行元・問合せ先

京都市南区役所地域力推進室総務・防災担当
電話：075-681-3439 FAX：075-681-5513
〒601-8511 京都市南区西九条南田町1-3



京都市
CITY OF KYOTO
京都市はSDGsを
支援しています。

